

- 【題材名】 ふれあいタイム1・2年生発表「花ややさいとなかよし」
- 【内容】 学校で育てている植物を五感を使って観察し、一番伝えたいことをロイロノートでクイズにして全校集会で発表した。
- 【使用アプリ】 ロイロノート
- 【事例紹介】 Chromebookで撮影、記録した植物の成長記録をもとにクイズを作成し、手書きの文字やイラストを入れて分かりやすく構成した画面を提示しながら、全校集会で発表した。その発表をもとに、全校児童が感想を話し合った。



ミニトマトの花びらは、5まいだったよ。



オクラの葉っぱをさわると？

においにびっくり！

<さいごのもんだい>

ミニトマトのはっぱは、なんのにおいがするでしょう？

ぼくははっぱのにおいだと思ったけれどミニトマトのにおいなんだとびっくりしました。



やさいを育てたときのことを思い出したよ。また育ててみたいな。

知らないこともあったよ。教えてくれてありがとう。

- 【解説】 本物の体験は、とても貴重です。見て、触れて、匂って、五感で感じたことが自分と自然とのつながりをリアルに感じさせます。今回は、ICTを活用して自分が感じたことをみんなにより分かりやすく伝える工夫をしました。全校児童は、それぞれの体験を思い出しながら目を輝かせてクイズに参加し、感想を伝え合いました。今後も、ICTを効果的に活用しながら学習を深めていきます。

(教育委員会主幹講評) 児童生徒の発達段階に応じて、学習活動で使用するソフトウェアを選択し活用しています。ロイロノートはChromebookで撮影した写真をデータとしてそのまま取り入れ、写真に手書きで文字が書けることから、小学校低学年でも効果的に活用ができるツールです。スライド化して全校集会で発表することで児童のプレゼンテーション能力を育むのに有効活用することができています。